

Q2001. 土中埋込み式基礎の設計計算フローについて教えて？

A2001. 日本地工では、土中埋込み式基礎の設計計算フローは図1に示すものと考えております。なお、図1に示すフローは軽量構造物を対象としております。

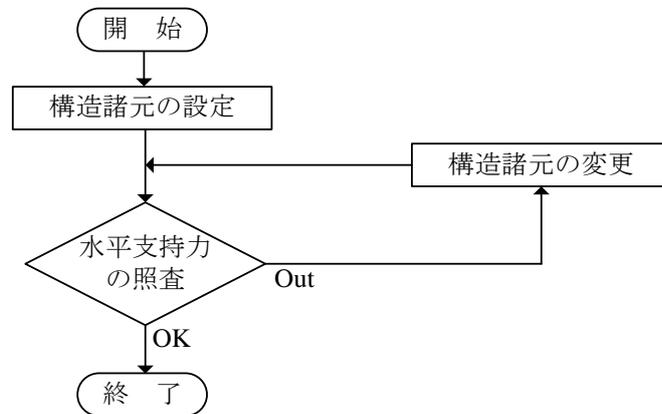


図1 土中埋込み式基礎の設計計算フロー

土中埋込み式基礎は、小型（軽量）な道路附属物を対象としていることから、鉛直支持の照査は省略され、また、上部構造物の支柱をそのまま根入れすることから、部材の照査の計算を省略しております。

水平支持力の照査については、基本的に、路側標識柱や警戒標識柱の場合は道路標識ハンドブック<sup>1)</sup>に記載する [根かせ式](#) に、高速道路の標識柱は [エンゲルの手法](#) に、建築構造物（看板等）は建築基礎構造設計指針<sup>2)</sup>に記載する [ブルムスの短い杭](#) に、電柱に信号機が添架されている信号柱は配電規定<sup>3)</sup>に記載する仕様に従うことにしております。

#### 参考文献)

- 1) 道路標識ハンドブック（全国道路標識・標示業協会、平成24年）
- 2) 建築基礎構造設計指針（日本建築学会、平成20年3月）
- 3) 配電規定（日本電気技術規格委員会、平成24年10月）